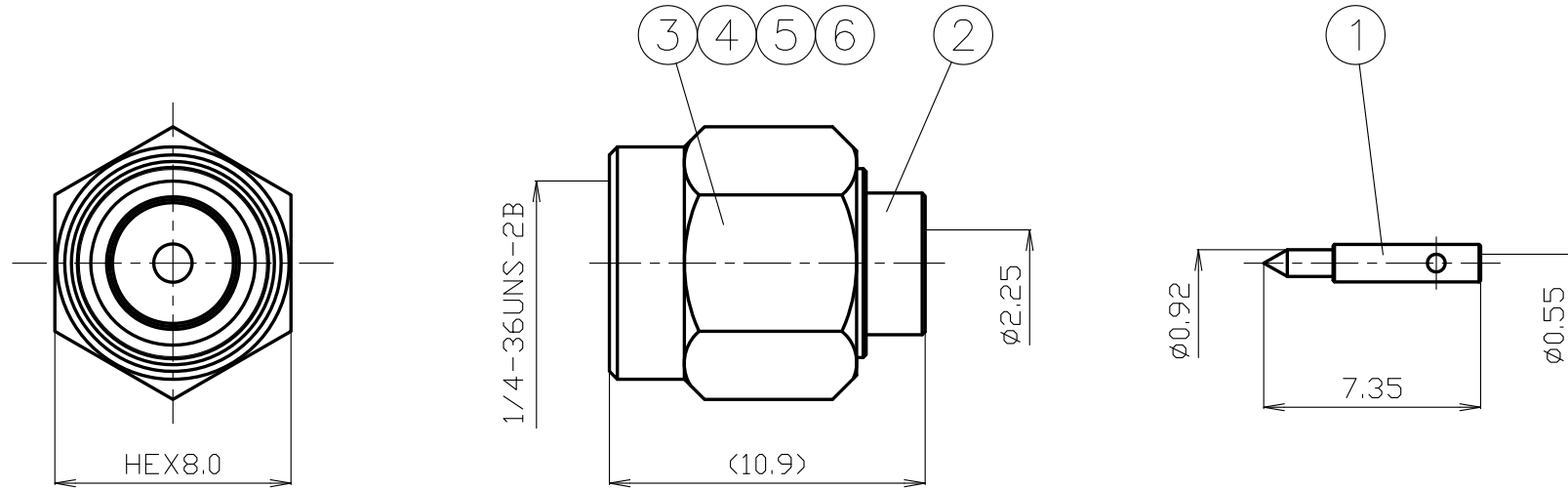


番号	変更・記事	日付	確認
△1	社名変更	2012.01.05	済
△2	外觀図面化	2016.03.30	山本
△3	RoHS表記 追記	2016.03.30	山本
△4			
△5			



RoHS Compliant $Cd \leq 75ppm$	
REMARKS	BRASS: Cd $\leq 75ppm$ PHOSPHOR BRONZE: Pb $< 4wt\%$

番号	部品名	材質	数量	処理	備考	尺 寸	製 図	検 図	承 認	確 認	品 名
7						4 / 1					
6	保持リング	ステンレス	1	--		単位 mm	渡邊	檜	山	三	SMAP-405S(Au)
5	ガスケット	シリコンゴム	1	--			直弘	澤	本	村	
4	接続ナット	ステンレス	1	Au		日付					図番
3	絶縁体	テフロン	1	--			2007.02.23				
2	シェル	ステンレス	1	Au							J-1112509
1	中心コンタクト	黄銅	1	Au							
番号	部品名	材質	数量	処理	備考	日付	投影法			株式会社 トーコネ TO-CONNE CO., LTD.	図番

仕 様 書

品 名 SMAP-405S (Au)

No. 1111034

図 番 J-1112509

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 IEC 60169-15
 2 公称インピーダンス 50Ω
 3 定格周波数 18 GHz
 4 定格電圧 AC 250V
 5 使用温度範囲 -40~+85℃

確 認	検 印	作 成
山 17.09.14 本	檜 17.09.14 澤	渡邊 17.09.14 直弘

	項 目	条 件	規 格	
1	構造形状	添付図に示す (図番 J-1112509)	異常のないこと	
2				材 質
3				仕上げ及び表示
4	電 氣 的 特 性	絶縁抵抗	DC 500V 5000MΩ以上	
5		耐電圧	AC 750V 1分間 異常のないこと	
6		電圧定在波比	DC~18GHzまで 1.3以下	
7	接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流又は 直流で1mVを越えない方法にて	中心コンタクト間：4mΩ以下 外部コンタクト間：2mΩ以下	
8	機 械 的 特 性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること	
9		結合部接続強度	軸方向引張力170Nを加えたとき 異常のないこと	
10		ケーブル接続強度	軸方向引張力 98N以上 異常のないこと	
11		繰り返し動作	500回の抜き差し後 異常のないこと	

GKQM-19-1

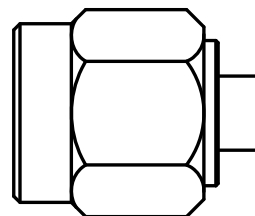
	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012. 01. 05
2	使用温度範囲・接触抵抗 追記	2017. 09. 14
3		

SMAP-405S(Au) 取付仕様書

適合ケーブル

0.085 Semi-Rigid \triangle

部品構成



シェル

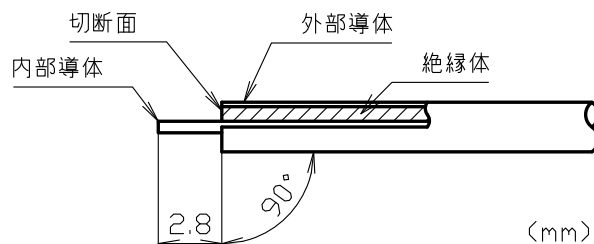


中心コンタクト

図番 J-1112509

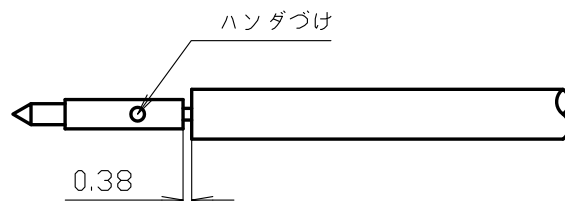


作成	確認
 榎 '13,11,25 澤	 山 '13,11,25 本

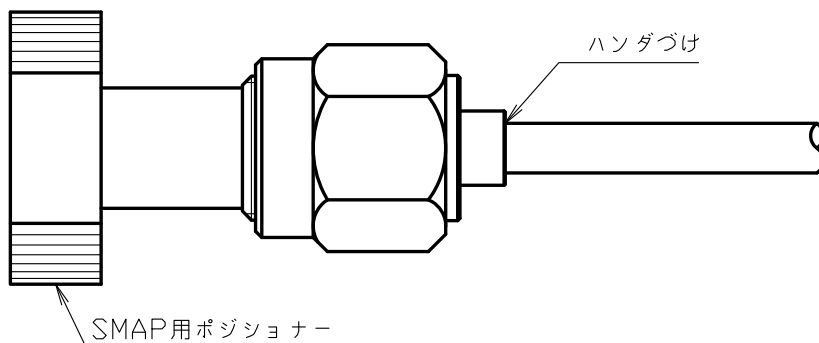


番号	変更・記事	日付
\triangle	社名変更	2012.01.05
\triangle	適合ケーブル追記	2013.11.25
\triangle		

- ① 同軸ケーブルを図中の寸法で切り取る。
注意：切断面は垂直になる様注意すること。



- ② 中心コンタクトを装着し、ケーブルとの間に隙間ゲージ等をはさみながら半田付けをおこなう。
注意 半田付けは平らに行うこと。また完全に半田付けがおこなっているかケーブルを引っ張り、確認すること。



- ③ 中心コンタクト付のケーブルをシェルに装着し、半田付けの際に中心コンタクト及び絶縁体が移動する事のないようにSMAP用ポジショナーを勤合し、シェルとケーブルに半田付けをおこなう。半田付けが終了したらポジショナーを取り外し、作業を完了する。

注意：半田は、円周上均一に付ける事。
熱応力で内部絶縁体が押し出されたり、ケーブルが押し戻されない様に気を付けて素早く半田付けをする事。